

# 日本語スピーチ 留学生15人披露

## 中区でコンテスト

県内の大学や専門学校などで学ぶ留学生を対象にした日本語スピーチコンテストが、広島市中区のJMSアステールプラザであった。ベトナムや中国など7カ国・地域の15人が滑らかな日本語を披露した。

地域住民や友人約40人が見守る中、来日後の生活や出会った人との思い出を發表した。身ぶり手ぶりを加えながら約5分間ずつスピーチ。広島弁を交える留学生もおり、会場を和ませた。

最優秀賞は「コロナが運んでくれた幸せ」と題して



スピーチコンテストで最優秀賞に選ばれたフレマナさん

話したインドネシア出身の広島大総合科学部国際共創学科4年のフレマナ・クリス・ハディアンさん(23)は東広島市IIが受賞。新型コロナウイルス禍でアルバイトがなくなり、新たに始めた保育園での学童サポーターの楽しさについて話した。

その他の受賞者は次の皆さん。(敬称略)

- 【優秀賞】メヒア・テノリオ・イサベラ(ニカラグア・広島大学院 郭天一(中国・同) 【佳作】パメラ・アフィ・テティ(ガーナ・同) ドアン・バン・リン(ベトナム・広島国際学院大) グエン・ティ・フォン・アン(同・比治山大) 【特別賞】林寛場(台湾・広島大)

### 事件・事故

#### 銅線盗んだ疑いで逮捕

東広島、三原、三次、安芸高田署の共同捜査本部は29日、広島市東区上温品1丁目、電気工事業者杉本将土容疑者(36)を窃盗の疑いで逮捕した。逮捕容疑は、6月27日、安芸高田市吉田町吉田の太陽光発電施設で、設備につながっていた銅線約10斤(10万円相当)を盗んだ疑い。東広島署によると、同様の被害が各署の管内で複数発生しており、関連を調べる。